

w001002	[中間区] 中間浜とウミガメ	概要 適用
 <p>w001002001) 中間地区の前に広がる中間浜</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%;">  <p>w001002002 花崗岩の砂浜と転石</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w001002003)亀石</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w001002004 保護監視集合</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w001002005 海岸パトロール</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w001002006 監視員腕章</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w001002007 記録簿 a</p> </div> </div>		<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七五岳を源流とする中間川の河口、中間地区の目の前が中間浜である。 ・屋久島の山をつくる花崗岩の砂が吹き寄せられた浜には転石も見られ、風化して特有のき裂模様のある亀石もある。 ・4月末から8月上旬まで多数のアカウミガメと少数のアオウミガメが上陸して産卵する。平成27年には70頭余り上陸し、40頭程の産卵が確認されている。 ・地区の人たちが条例による保護監視員に任命されて期間中は毎晩巡回し、観察記録するとともに、台風被害に合わない場所に設けられた孵化場に卵を移して保護している。 ・うみがめ子供隊もあり、2週間ほど監視員とともに保護、観察にあっている。 ・帰省者も多く、人口がふくれあがるお盆時期の中間夏祭りには、ふるさとの海を大切にしようとして子供たちによる子ガメの放流が行われている。 <p>【参考資料】 中間浜記録等</p> <p>【写真】</p> <p>w001002001)中間地区の前に広がる中間浜。 w001002002)美しい花崗岩砂礫の浜に転石も見られる。 w001002003)海水と日射で特有の風化をした亀石もある。 w001002004)ウミガメの産卵期には保護監視活動が行われる。 w001002005)海岸保護監視パトロール。 w001002006)保護監視は条例による行為(腕章)。 w001002007)三カ月近い監視の記録簿 a。 w001002008)記録簿 b。</p>



w001002008
記録簿 b



w001002009
孵化場 a



w001002010
孵化場 b



w001002011
孵化した子カメ



w001002012
子カメと子供



w001002013
放流中間浜



w001002014
旅立つ子カメ



w001002015
ウミガメの卵記録

w001002009)回収された卵は台風などの被害を避けて孵化場で保護される a。
w001002010)孵化場 b。
w001002011)孵化したアカウミガメ
w001002012)夏祭りには子供たちも参加して子ガメの放流も行われる。
w001002013)中間浜の放流事業。
w001002014)海に旅立つアカウミガメ。
w001002015)産卵したウミガメと孵化場に移される卵(監視員記録)。